



プログラミング演習 (6)

繰り返し

中村, 小松, 渡邊
小林, 鹿喰, 嵯峨山



- Processing で繰り返しに挑戦！
 - 1から1000まで足しあわせた値は？
 - 沢山同じ絵を描画してみる
- 課題：
 - Processing で色々な計算を試みよう
 - Processing で同じ絵をたくさん書いてみよう

まずは計算



- 1から1000までの和は？

- `println(1+2+3+4+5+...+998+999+1000);` と書くのはしんどい(というか長すぎる)

- じゃあ, どうやって計算するのか？

- まずは, 1から5までの和で考えてみる

少し考えてみる



- 合計を格納する変数をint(整数)のtotalとする
- totalの初期値を0とする(total = 0;)
- 1から5までの和は total = 1 + 2 + 3 + 4 + 5;
- これを分解すると

total = total + 1;

total = total + 2;

total = total + 3;

total = total + 4;

total = total + 5;

となる.

さらに考えてみる



- 分解したものの赤枠内に注目してみる

```
total = total + 1;
```

```
total = total + 2;
```

```
total = total + 3;
```

```
total = total + 4;
```

```
total = total + 5;
```

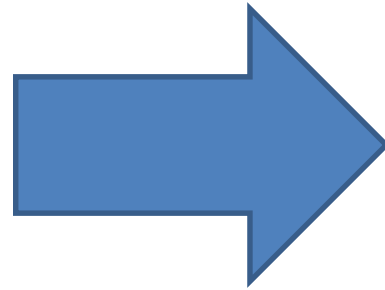
- 1から順に増えている！つまり例えば、整数の変数 i を用意して、 i を毎回 `total` に加算しては？

こんなかんじになる？



```
int total = 0;  
total = total + 1;  
total = total + 2;  
total = total + 3;  
total = total + 4;  
total = total + 5;  
println( total );
```

6行



```
int total = 0;  
int i = 1;  
total = total + i;  
i = i + 1;  
total = total + i;  
i = i + 1;  
total = total + i;  
i = i + 1;  
total = total + i;  
i = i + 1;  
total = total + i;  
println( total );
```

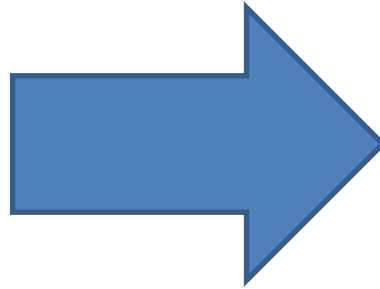
12行

長くなった！！

繰り返しを使うと・・・



```
int total = 0;
int i = 1;
total = total + i;
i = i + 1;
total = total + i;
i = i + 1;
total = total + i;
i = i + 1;
total = total + i;
i = i + 1;
total = total + i;
i = i + 1;
total = total + i;
i = i + 1;
total = total + i;
println( total );
```



```
int total = 0;
int i = 1;
while( i <= 5 ){
    total = total + i;
    i = i + 1;
}
println( total );
```

12行

短くなった！！

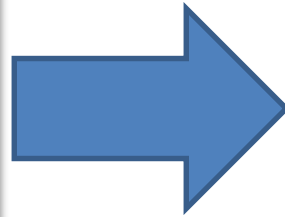
7行

じゃあ、1000までの和は？



```
int total = 0;
total = total + 1;
total = total + 2;
total = total + 3;
total = total + 4;
total = total + 5;
:
total = total + 998;
total = total + 999;
total = total + 1000;
println( total );
```

1002行

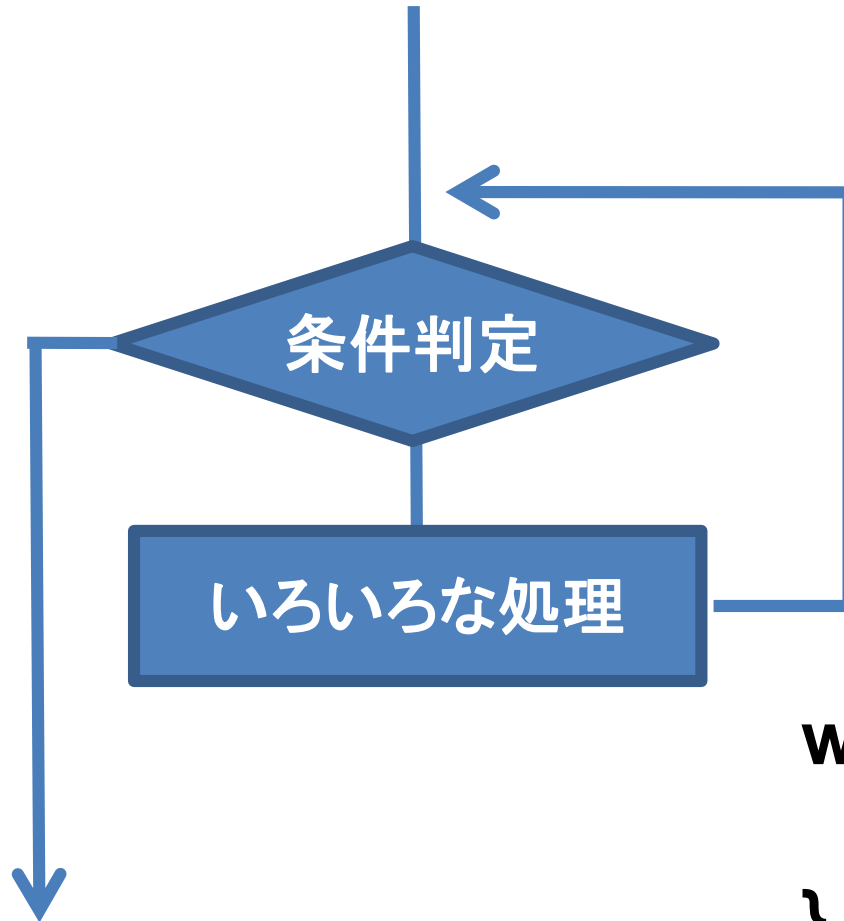


```
int total = 0;
int i = 1;
while( i <= 1000 ){
    total = total + i;
    i = i + 1;
}
println( total );
```

7行

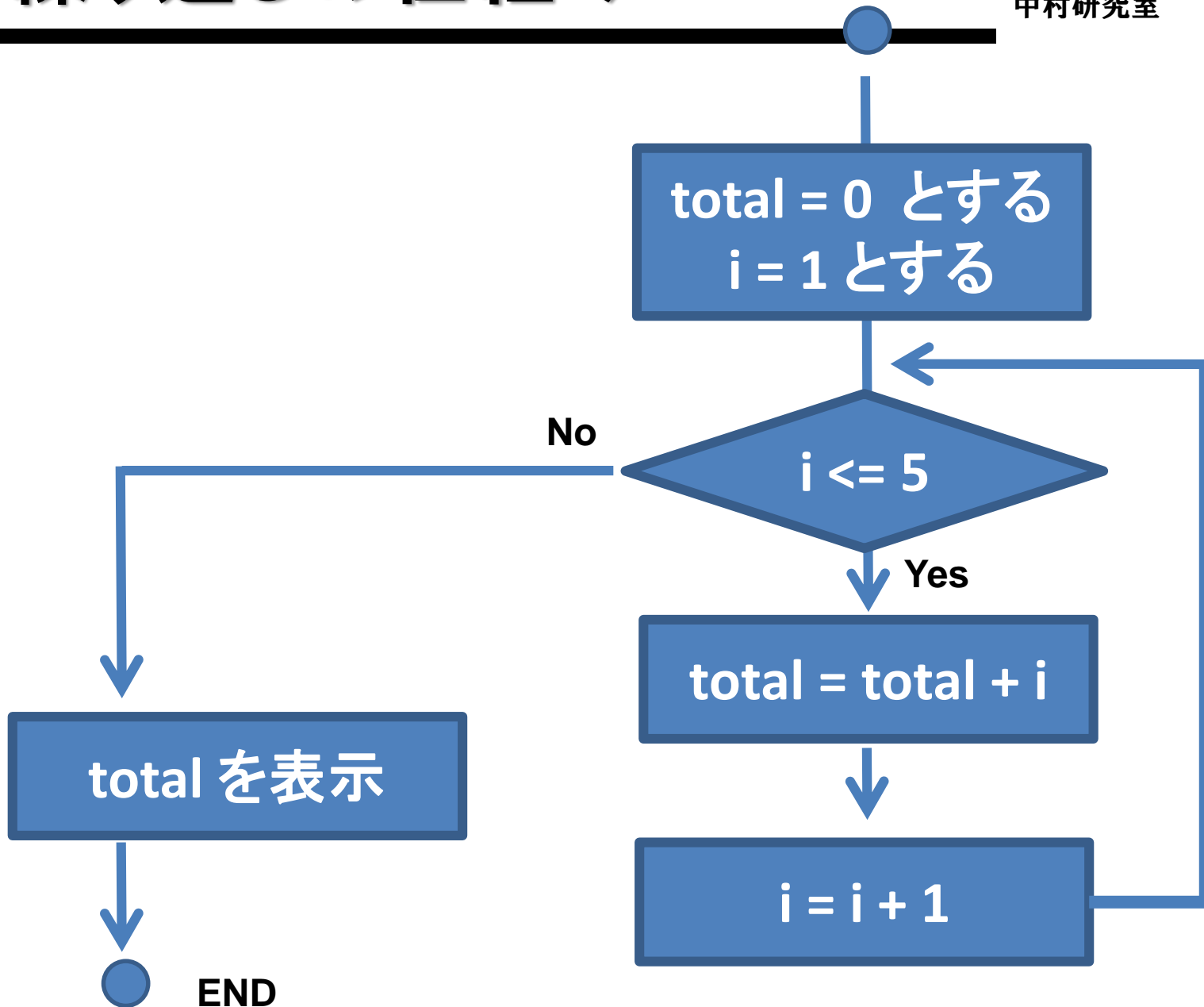
かなり短くなった！！

繰り返しの仕組み



```
while ( 条件判定 ) {  
    いろいろな処理  
}
```

繰り返しの仕組み



条件の記述方法



演算子	意味	プログラム上
$x > y$	x が y より大きい	左記の時に○ それ以外で ×
$x < y$	x が y より小さい	同上
$x \geq y$	x が y 以上	同上
$x \leq y$	x が y 以下	同上
$x == y$	x と y が等しい	同上
$x != y$	x と y が等しくない	同上
$!x$	x は false ?	同上

省略記法



式	意味
$x++$	$x = x + 1$
$x--$	$x = x - 1$
$x *= 10$	$x = x * 10$
$x /= 10$	$x = x / 10$
$x \% = 10$	$x = x \% 10$
$x += 10$	$x = x + 10$
$x -= 10$	$x = x - 10$

予習問題



- 1から500までの和を計算してみましょう
- 1から10000までの和を計算してみましょう
- 1から12345までの和を計算してみましょう
- 1から1000までの偶数の和を計算してみましょう
 - 偶数の場合は, i を 2 から始め, 1回毎に2足す
- 1から1000までの奇数の和を計算してみましょう
 - 奇数の場合は, i を 1 から始め, 1回毎に2足す

繰り返して線を描こう



(Q) 400x300のウィンドウに10ピクセルごとに、下記のような線を描くにはどうするか？



繰り返して線を描こう



- 10ピクセルごとの線は

- line(0, 0, 0, 300);
- line(10, 0, 10, 300);
- line(20, 0, 20, 300);
- line(30, 0, 30, 300);
- line(40, 0, 40, 300);
- line(50, 0, 50, 300);

```
line( 0, 0, 0, 300 );  
line( 10, 0, 10, 300 );  
line( 20, 0, 20, 300 );  
line( 30, 0, 30, 300 );  
line( 40, 0, 40, 300 );  
line( 50, 0, 50, 300 );
```

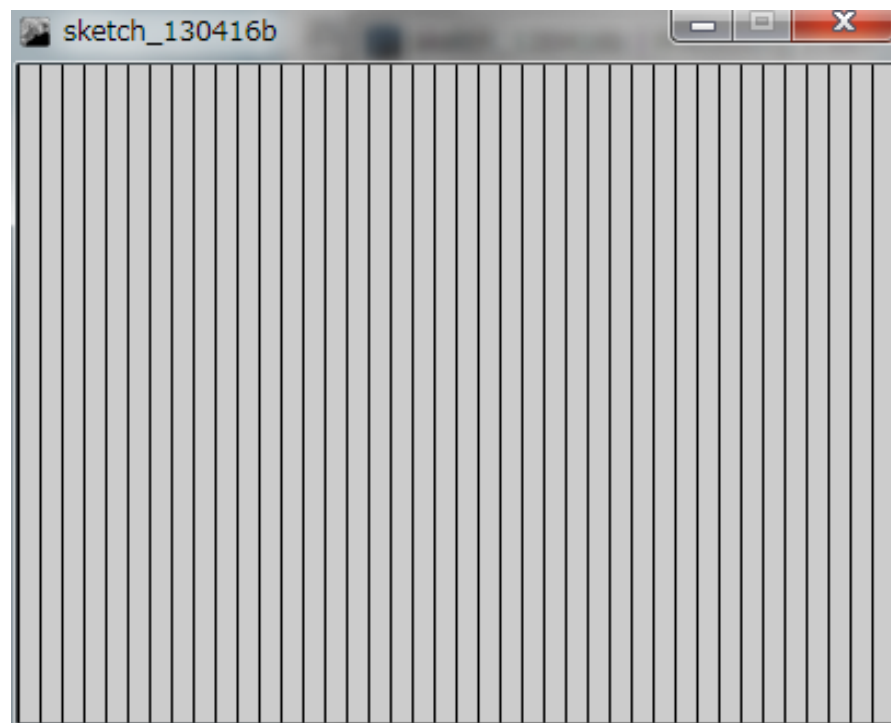
とはいえ、全部書くのはあまりにしんどい

繰り返して線を描こう



- 変数 x に 0 を設定
- $(x, 0)$ から $(x, 300)$ まで線を描く
- x を 400 まで 10 ずつ増やす

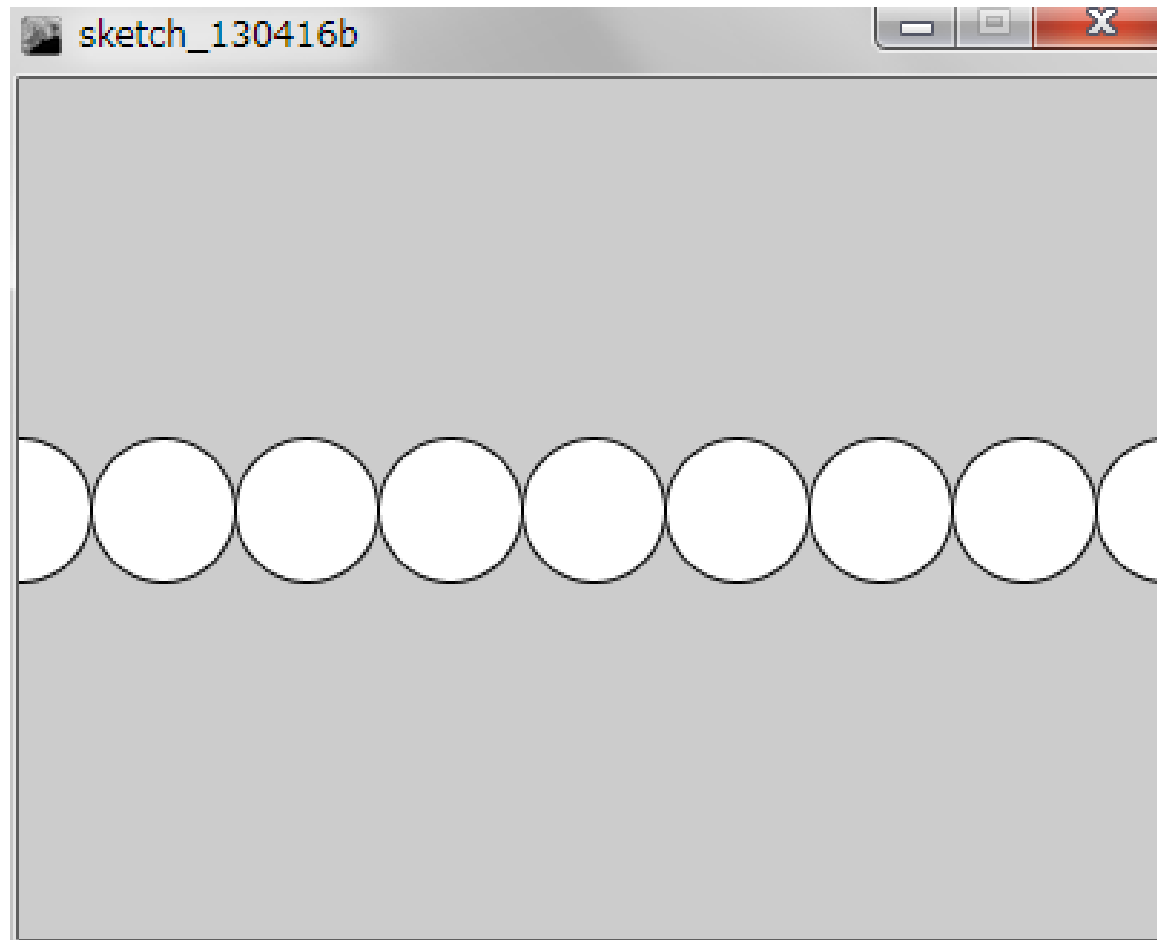
```
int x = 0;
while( x <= 400 ){
    line( x, 0, x, 300 );
    x = x + 10;
}
```



繰り返して円を描こう



(Q) 400x300のウィンドウに50ピクセルごとに、下記のような直径50の円を描くにはどうするか？



繰り返して円を描こう



- 考え方

- 中心のY座標はずっと中心の150
- 中心のX座標がどんどん変化する
 - 0, 50, 100, 150, 200, 250, 300, 350, 400
- X座標を変数にして, 0から400まで50ずつ増やす!
- `ellipse(x, 150, 50, 50);` で円を描く

繰り返して円を描こう

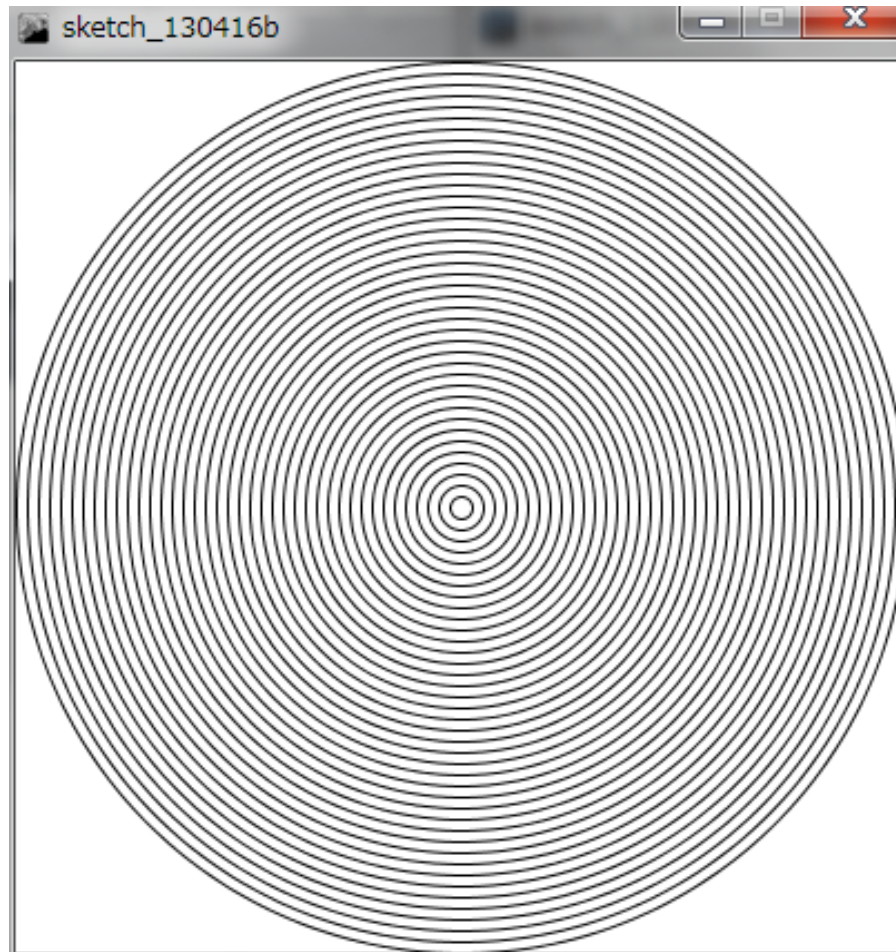


```
void setup(){
  size( 400, 300 );
}
void draw(){
  int x = 0;
  while( x <= 400 ){
    ellipse( x, 150, 50, 50 );
    x = x + 50;
  }
}
```

円の中に円を描く



(Q) 400x400のウィンドウに直径の差が10ずつ変化
するたくさんの円を描くにはどうするか？



円の中に円を描く



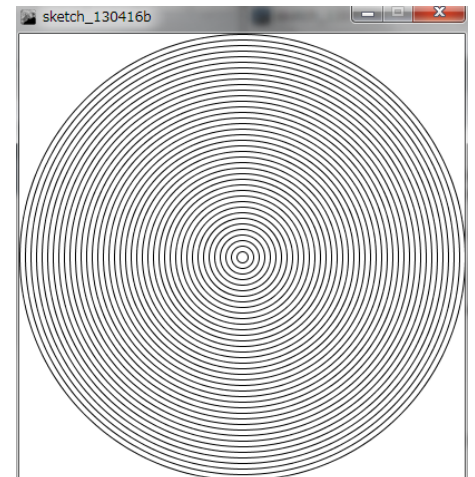
- 考え方

- 中心のX, Y座標はずっと中心の(200, 200)
- 直径は, 10, 20, 30, 40, 50, ..., 380, 390, 400と変化
- 直径の長さの変数を len とする
- len = 0 とする
- `ellipse(200, 200, len, len);` で円を描く
- len を1回毎に10ずつ増やす

円の中に円を描く



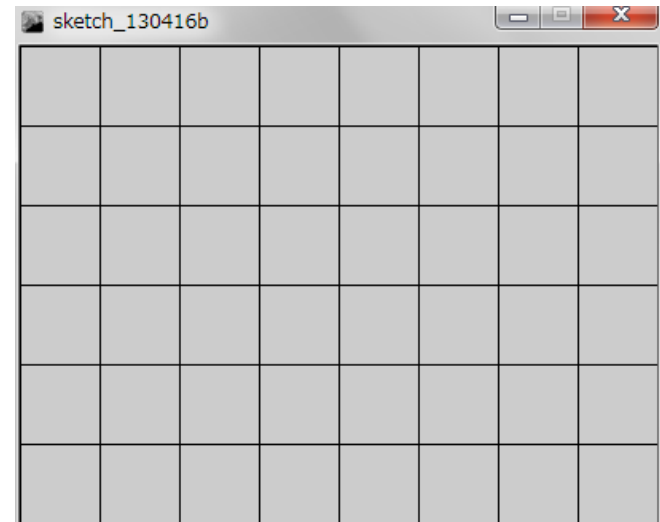
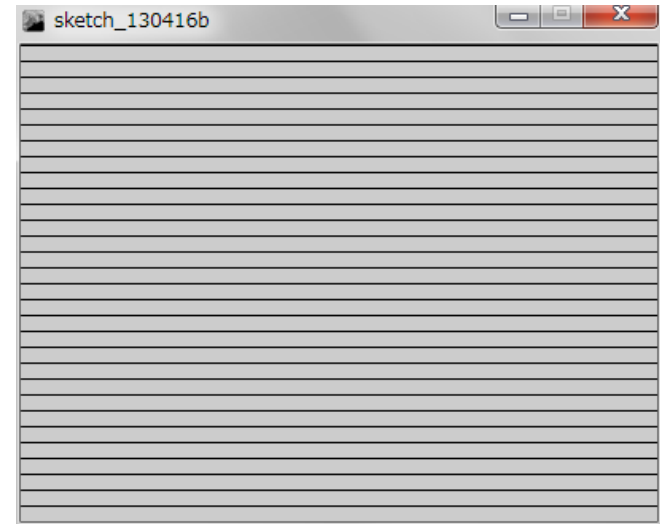
```
void setup(){
  size( 400, 300 );
}
void draw(){
  background(255,255,255);
  int len = 0;
  noFill();
  while( len <= 400 ){
    ellipse( 200, 200, len, len );
    len = len + 10;
  }
}
```



予習問題



- 400x300のウィンドウに、繰り返して横に10ピクセルずつの線を描いてみましょう
- 400x300のウィンドウに、繰り返して横と縦に50ピクセルのグリッドを書いてみましょう
 - 1度にまとめて描くか, 2つループ使うかどちらか



沢山の線をアニメーション

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室



(Q) 400x300のウィンドウで50ピクセルごとに描画した縦線を右方向にアニメーションさせる



沢山の線をアニメーション



- 考え方

- 線を $(x, 0)$ から $(x, 300)$ まで描画
- 次は $(x+50, 0)$ から $(x+50, 300)$ まで描画
- 次は $(x+100, 0)$ から $(x+100, 300)$ まで描画
- 最初の x の値を変化させることでアニメーション

沢山の線をアニメーション



```
int i=0;
void setup(){
  size(400,300);
}
void draw(){
  background(255,255,255);
  int x=i;
  while( x <= 400 ){
    line( x, 0, x, 300 );
    x = x + 50;
  }
  i++;
  if( i==50 ){
    i=0;
  }
}
```

描画開始場所設定用の i

円の描画開始場所を i で設定

i から始めて50毎に描画

i が50になったら戻る

約数を求めてみる



(Q) 12345の約数を求める. どうやったらよい?

– 1, 3, 5, 15, 823, 2469, 4115 と計算できたらOK!

- 約数とは, ある1以上の自然数に対して, 割り切ることができる1以上の自然数のこと

約数を求めてみる



• 考え方

- 12345 をある整数の変数 num で割った時の余りが 0 の時, その変数 num は12345の約数である
- 余りが 0 でない場合, その変数 num は12345の約数ではない
- 余りを計算する方法は $12345 \% num$
- num を 1 から 12345 まで1ずつ増やしながらか変化させ, $12345 \% num$ の計算結果を調べ, 結果が0のときはその値を約数として表示する!

約数を求めてみる



```
int num=1;
if( (12345 % num) == 0 ){
    println( num );
}
num++;
if( (12345 % num) == 0 ){
    println( num );
}
num++;
if( (12345 % num) == 0 ){
    println( num );
}
num++;
:
if( (12345 % num) == 0 ){
    println( num );
}
num++;
```



```
int num=1;
while( num<=12345 ){
    if( (12345 % num) == 0 ){
        println( num );
    }
    num++;
}
```

約数の数を求めてみる



(Q) 12345の約数の数を求めたい. どうする？

- 約数とは, ある1以上の自然数に対して, 割り切ることができる1以上の自然数のこと
- 1, 3, 5, 15, 823, 2469, 4115 なので7個と計算できたらOK!
- 約数が表示できた時の数を数えればOK!

約数の数を求めてみる



```
int num = 1;
int count = 0;
while( num<=12345 ){
    if( (12345 % num) == 0 ){
        // 12345をnumで割った余りが
        // 0だったらcountを増やす
        count++;
    }
    num++;
}
println( "約数の数は" + count );
```

予習問題



- 1234567 のすべての約数を表示してみる
- 1234567 の約数の数を表示してみる
- 123456789 のすべての約数を表示してみる

繰り返しの他の書き方



```
for( 初期化; 条件; 繰り返しの際の処理 ){  
    繰り返し時に実行される色々な処理  
}
```

```
int x = 0;  
while( x <= 400 ){  
    line( x, 0, x, 300 );  
    x = x + 10;  
}
```

```
for( int x = 0; x<=400; x+=10 ){  
    line( x, 0, x, 300 );  
}
```